

毛嚢細菌叢の恒常性の維持と その破綻による炎症性毛嚢破壊

浜松医科大学
皮膚科学講座 助教

坂本 慶子 先生

日時：
2023年6月22日（木）
18:00-19:30

場所：
神戸大学大学院医学研究科
外来診療棟4階・A講義室

主催：
神戸大学メディカルトランスフォー
メーション研究センター（CMX）
担当：
皮膚科学分野（教授 久保 亮治）
連絡先：
研究支援課研究企画係
（内線5195/5189）
E-mail：
k9shien@med.kobe-u.ac.jp



皮膚には多くの組織在住型の免疫細胞が存在し、生理的もしくは病的な炎症を担う。毛嚢は、ケモカインやサイトカインを産生することで皮膚在住型免疫細胞の配置や維持に重要な役割を果たすことが確立されてきた。しかし、この免疫-毛嚢クロストークには不明なことも多く、より理解を深めることで、炎症性皮膚疾患（特に脱毛症）の病態解明に貢献しうる。また、宿主とマイクロバイオームの共生メカニズムの破綻は病的な皮膚の炎症を引き起こすことも分かってきた。我々は、癬痕性脱毛モデルや、免疫不全マウスモデルを用い、シングルセルRNA解析等を利用して多角的に宿主とマイクロバイオームの共生メカニズムを追求している。